

補助事業番号：20-16

補助事業名：平成20年度国際機械デザイン交流補助事業

補助事業者名：財団法人国際デザイン交流協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

現在、わが国経済は、少子高齢化、グローバル化の進展とそれによる国際競争の激化、エネルギー環境制約の高まりなどに直面している。産業界はこれらの環境変化に対応するため、付加価値の高い商品開発への取り組みを急いでおり、デザインなど知的財産を活用した戦略的経営が益々重要となってきた。とりわけ機械工業におけるデザインの経営戦略への活用は、厳しい国際競争の下で生き残るために不可欠な手段となっている。

このため、国際的なデザインの「情報収集と調査研究」、「国際デザイン・ビジネス活用支援」、「デザイン・ストラテジーフォーラム」の各事業を実施することにより、デザインを基軸とした新商品開発、販路開拓の支援を行うとともに、デザインの経営戦略的活用とそれによる競争力強化を促進する。

また、アジア諸国のデザインインフラ等の情報を収集し、わが国企業に提供するとともに、同諸国とのデザイン関連ビジネスの一層の活性化を推進し、もって我が国機械工業の円滑な経済貿易活動の推進に寄与する。

### (2) 実施内容

#### ① 情報収集・調査研究

URL: <http://www.jdf.or.jp/earth/inquiry.html>

職員を東京等国内のデザイン関係機関等に派遣し、デザイン情報の収集を行うとともに、研究員等は本年度の調査目標である英国、イタリア、ドイツ、中国、韓国、シンガポールを対象に調査を行なった。

#### ② 国際デザイン・ビジネス活用支援事業

##### ア. 国際デザインコンペティション/JDF事業

URL: <http://www.jdf.or.jp/earth/index.html>

URL: <http://www.jdf.or.jp/earth/theme.html>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1613>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1638>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1655>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1670>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1743>

企画委員会を開催し、国際デザイン・ビジネス活用支援事業の事業方針等を検討した。

国際デザインコンペを実施し、第1次審査会を開催し、優秀作品を選定した。

コンペ優秀作品提案者を招聘し、公開のプレゼンテーションを行うとともに最終審査会を開催し、入賞者を選定、表彰した。また、ビジネスコミュニケーション作品提案者を招聘、審査会を開催し、優秀作品を表彰、ビジネスマッチングにつながるワークショップを開催した。コンペ優秀提案者をデザイナー人材バンクに登録し、WEB上で紹介した。

#### イ. 国際デザイン・ビジネス活用事業

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1797>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1756>

コンペ優秀作品のうち具体的ビジネスマッチングが期待できる案件に対して、産業界との商品化、市場導入を図る「デザインマーケット」を2回開催した。デザインマーケットの運営、提案作品のビジネスマッチングについては、10作品のデザインモデルを作成し、外部コーディネーターを活用した。約40件のデザインマッチングがありこのうち3提案作品について、現在商品化の検討を行っている。

### ③ デザイン・ストラテジーフォーラム

#### ア. 国際デザインセミナー

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1690>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1692>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1757>

デザインの有効な活用により日本の中小・中堅企業の産業競争力強化に役立つため、海外の優秀デザイン開発事例や先進企業の事例発表などを紹介する国際デザインセミナーを3回開催し、講演内容を記録した報告書を作成し、全国のデザイン振興機関・デザイン関連団体、デザイン活用に関心のある企業等に配布するとともに、ホームページでも概要を公開した。

#### イ. デザインコーディネーター育成事業

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1667>

ものづくりプロジェクトを企画立案から開発そして市場への参入に至るまで、コーディネートできる能力を有するデザイン人材を育成するため、デザインコーディネーター育成講座を実施した。12プログラムの講座を開催し、講義内容を報告

書にまとめ全国の中小企業団体、デザイン振興団体、デザインコーディネーターに関心のあるデザイナー等に配布するとともに、概要をホームページ上に公開した。

#### ウ、経営デザインフォーラム事業

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1639>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1656>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1668>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1684>

URL: <http://www.jdf.or.jp/article/index.php?Mode=article&id=1698>

経営資源としてのデザインに対する理解の欠如は、ものづくり企業にとって大きな損失である。そこで、中小企業経営者を対象に、デザイン活用に理解と実績のある経営者がデザイナーと共にデザインの効用について意見を交換し、理解を深めるため、フォーラムを年間5回にわたり開催した。

#### ④ アジア太平洋デザイン交流センター事業

##### ア、アジアデザインビジネス情報発信事業

URL: <http://www.jdf.or.jp/dna/index.php?ln=1>

我が国中堅中小企業のアジア諸国・地域におけるビジネス振興の一助とするため、当協会のホームページ上に「アジアデザイン&ビジネスニュース」を開設し、アジアのデザイン情報を掲載。京都市立芸術大学池上俊郎教授の「都市の再編成とライフスタイルの変革」と題する論文、韓国デザイン振興院の「韓国デザイン振興院の活動概況」と題する記事、原田準子氏の「マレーシアのデザイン事情」と題する記事、当協会の事業「経営デザイン・フォーラム」でのデザインの活用に成功した企業のトップの講演（システクアカザワ、京都機械工具、山本光学）を取りまとめた記事、「アジアデザインネットワーク会議 2008」関連の記事等を日英両語で掲載した。

##### イ、デザイン活用型ビジネス支援事業

URL: [http://www.jdf.or.jp/asia/asia\\_db\\_a.html](http://www.jdf.or.jp/asia/asia_db_a.html)

アジア各国地域のデザイン振興機関に、デザインビジネス関連の基礎的情報の提供を求め、それらをデータベース化し、協会ホームページを通じて発信するとともに、「アジアデザイン情報データベース」として冊子としても取りまとめ、発行した。

## 2. 予想される事業実施効果

① 情報収集・調査研究

アジア各国はデザイン力の向上に向け、資金とマンパワーへの投入を従来にも増して行っており、それらの情報ニーズは増々高くなっている。

② 国際デザイン・ビジネス活用支援事業

ア. 国際デザインコンペティション/JDF事業

ものづくり産業界が関心を持つ今日的・社会的課題解決に結びつく独創的かつ有効な提案を募集し応募作品を、審査会で選定し優秀作品提案者を表彰した。これら表彰作品をデザイン人材バンクに登録・紹介、優秀なデザイン人材の確保を望んでいる企業のニーズに応えることに努めた。

イ. 国際デザイン・ビジネス活用事業

優秀作品のビジネスマッチングを行った結果、約40件が案件として取り上げられた。このうち3件について商品化の検討が進行しており、本事業がコンペを活用した新商品開発につながることを期待される。

③ デザイン・ストラテジーフォーラム

ア. 国際デザインセミナー

経営者を対象とした当該セミナーには、毎回100人以上のデザイナー、経営者の参加を得、最近のデザイン情報や経営にデザインがどの様に活用されているかの実例を紹介することが出来た。

イ. デザインコーディネーター育成事業

デザインコーディネーター育成講座参加者からは、講義内容が日常業務の上で直面している課題の解決に役立つという評価が多く寄せられた。様々なデザイン現場の第一線で活躍するデザイナーのプレゼンは、若手デザイナーにとって貴重な内容に富むものと受け止められている。

ウ. 経営デザインフォーラム事業

デザインの導入を図ることで経営上成功した中小企業経営者の成功事例やデザイン活用の教訓を披露して頂き、意見交換を行ったことにより、経営資源としてのデザインの有用性を受講者に共有して頂くことが出来た。

④ アジア太平洋デザイン交流センター事業

ア. アジアデザインビジネス情報発信事業

アジア諸国のデザイン力は飛躍的な向上を遂げており、アジアへの進出を企画

する企業にとってこれらの情報ニーズは、増々高くなっている。

#### イ、デザイン活用型ビジネス支援事業

アジアのデザイン力の向上に伴い、基礎的な情報も年々変わっており、その継続的な更新が欠かせない。

### 3. 本事業により作成した印刷物等

#### ② 国際デザイン・ビジネス活用支援事業

##### ア、国際デザインコンペティション/JDF事業

国際デザインコンペティション2008ポスター	2,000部
国際デザインコンペティション2008募集ハガ	20,000部
新商品開発ワークショップ審査会資料	10部
新商品開発ワークショップ審査会サムネイル資料A3	10部
新商品開発ワークショップ資料A4カラー(デザインマーケットと共用)	300部
新商品開発ワークショップ資料A4白黒13種(デザインマーケットと共用)	300部
2008国際デザイン・ビジネス活用支援事業Report	200部

##### イ、国際デザイン・ビジネス活用事業

第1回デザインマーケット開催案内	700部
第2回デザインマーケット開催案内	300部
第2回デザインマーケット開催案内	1,000部
第2回デザインマーケット資料	200部

#### ③ デザイン・ストラテジーフォーラム

##### ア、国際デザインセミナー

第1回国際デザインセミナー開催案内	1,000部
第2回国際デザインセミナー開催案内	700部
第3回国際デザインセミナー開催案内	300部
第3回国際デザインセミナー開催案内	1,000部
平成20年度国際デザインセミナー報告書 (IDS 2008 International Design seminar)	200部

##### イ、デザインコーディネーター育成支援事業

デザインコーディネーター受講募集案内	1,000部
平成20年度デザインコーディネーター育成事業報告書 (DCP 2008 Design Coordinate Upbringing Program)	200部

##### ウ、経営デザインフォーラム事業

第1回経営デザインフォーラム開催案内	700部
--------------------	------

第2回経営デザインフォーラム開催案内	600部
第3回経営デザインフォーラム開催案内	700部
第4回経営デザインフォーラム開催案内	700部
第5回経営デザインフォーラム開催案内	600部
平成20年度経営デザインフォーラム事業報告書 (DFM 2008 Design Fourm For Management)	100部

④ アジア太平洋デザイン交流センター事業

イ、デザイン活用型ビジネス支援事業

アジアデザイン情報データベース (Asian Design Information Database 2009)	300部
---	------

アジアデザイン情報データベース (Asian Design Information Database 2009)	200部
---	------

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：財団法人国際デザイン交流協会（コクサイデザインコウリュウキョウカイ）

住所：550-0055

大阪市中央区船場中央2丁目1番4-213号-2

代表者：会長 野村 明雄（ノムラ アキオ）

担当部署：総務部（ソウムブ）

担当者名：清水明子（シミズ アキコ）

電話番号：06-6263-5580

F A X : 06-6263-5581

E-mail : info@jdf.or.jp

U R L : <http://www.jdf.or.jp>